

新大宮 cojika 食堂



新大宮cojika食堂



取組内容と今後の展開

開催場所

cojikanopanya (合同会社BARNEY,S)

日時

不定期 毎月土曜日

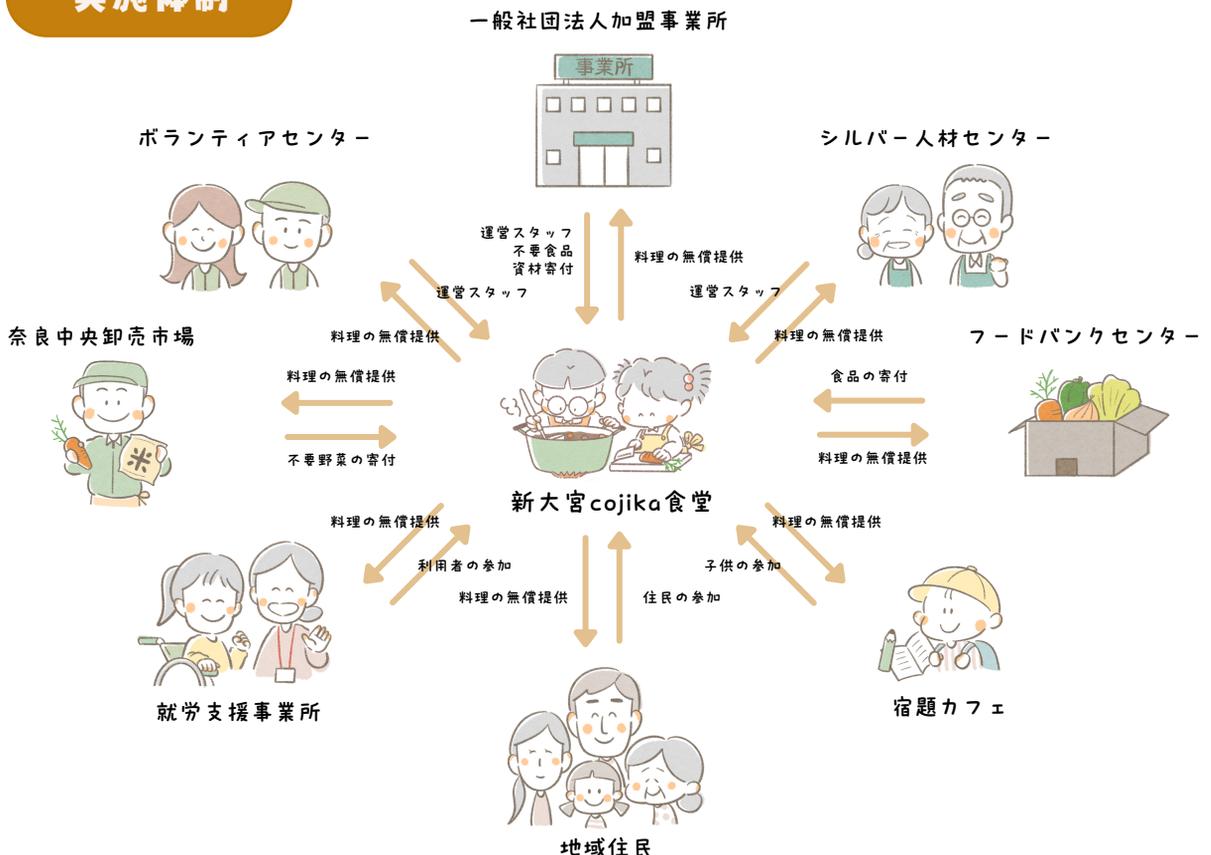
参加者

- ・宿題カフェを利用している子どもたち
- ・障害福祉施設利用者
- ・各事業所スタッフ
- ・地域住民

目的

- ・地域社会とのつながり
- ・福祉の向上
- ・不要野菜の有効活用 (フードロス)
- ・食育

実施体制



取り組み

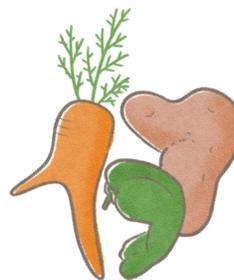
本事業では、宿題カフェを利用している子どもたちと、障害福祉施設の利用者と各事業所スタッフと共に、cojikanopanyaにて調理体験を行い、参加者はもちろんその保護者や友人、地域住民に無償で提供するという地域貢献活動を行う。

使用する野菜

今現在、奈良中央卸売市場から寄付していただいている規格外野菜（不要野菜）を使用している。
この野菜は本来処分されるものであり、その量は膨大であり処分費の一部は県負担である。



不要野菜の有効活用により、子どもたちを始めとした参加者や地域住民が、育ててくれた農家さんへの感謝や食材のありがたみを感じるだけでなく、処分費の軽減につながる。



その他の食材や資材・備品

一般社団法人みどりの輪によるイベントなどの飲食出店・キッチンカー部門より寄付

地域とのつながり



- 子どもたちの非行やいじめの防止、虐待防止
- 高齢者の見守り
- 地域の犯罪防止

福祉の向上



●障害に対する理解

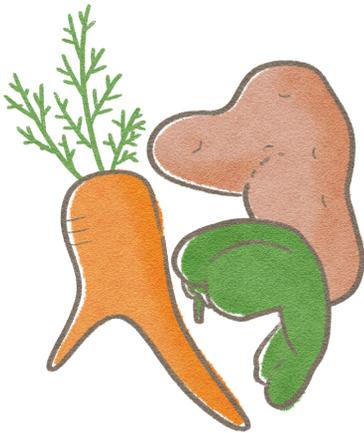
子どもたちや地域住民がこの活動を通して障害のある方と接することにより、その人たちに対する理解や考え方が少しでも変わるきっかけとなる。

●施設利用者の就労支援

事務所内での単純作業の内職ではなく、子どもや地域の人とのつながりを持ち社会参加しているという自覚を持つことによって、仕事へのやりがいを感じることができると。

こんな課題が解決できます

不要野菜の有効活用 (フードロス問題)



- 食数が増加するほど不要野菜の廃棄処分の軽減につながる。

食育



- 調理体験によって食材のありがたみであったり、美味しさを知る。

フードバンク事業

合同会社BARNEY,S

実施場所

店名 ▶ cojikanopanya (合同会社BARNEY,S)

住所 ▶ 〒630-8114
奈良県奈良市芝辻町4丁目2-4 田村ビル 105

Tel ▶ 0742-93-3513 Fax ▶ 0742-93-3515

営業時間 ▶ 月～金 8時～21時

食品の確保

- フードドライブ常設コーナーを店舗内に配置
一般の購入来店客やイートイン利用客、近隣住民や一般社団法人みどりの輪の輪の加盟者などからの食品寄付による食品確保活動
- 奈良中央卸売市場からの不要野菜
新大宮cojika食堂に寄付してもらっている不要野菜(規格外)の使いきれなかった野菜の確保
- 4Hクラブの野菜
就労支援事業所と農家さんとの農福連携による収穫体験活動により収穫した野菜の確保
- cojikanopanyaのパンの在庫の寄付

★これらの食品は内容の偏りや品質管理の観点から、一旦奈良フードバンクセンターに寄付

※日持ちしない野菜やパンなどについては要検討

食品の配布

- 受取場所として店舗のスペース提供
営業時間内及び不定期土曜日に店舗にて食品の受渡し

※確認事項

- ・食品の1世帯当たりの量、重さ、大きさ
- ・引き取り方法
- ・受渡し時の確認方法
- ・受け取りに来られずに余った場合の対応



- ★営業日であれば店舗での受渡しの際に
当日のパンの在庫や新鮮な野菜と一緒に配布可能

見守りネットワーク

一般社団法人みどりの輪

目的

地域とのつながりを大切にした、安心安全な地域づくり

取り組み

● 見守り協定協力事業者への参加

新大宮cojika食堂に参加してくれる方々とのコミュニケーションや、フードバンク事業の食品を受取に来られる地域住民の方々とお話を通じて、安心安全な地域を見守っていく。

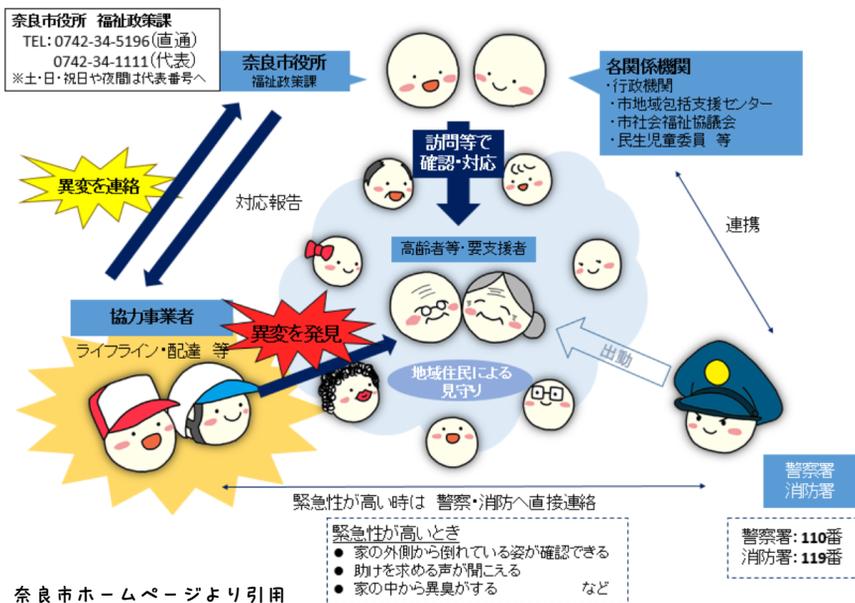
「奈良市安心・安全“なら”見守りネットワーク事業協定」を締結（福祉政策課）

● フードバンク事業の食品配達

新大宮cojika食堂に参加している近隣の子どもたちとスタッフが、フードバンクの食品の配達を行う（フードバンク奈良）



身体が不自由であったり、家庭環境や時間帯の都合によって店舗まで直接引き取りに来れない家庭に食品を届けることによって、安否確認やお困りごとを聞くことができる。



子どもたちが地域住民とのつながりを持つことによって、
非行やいじめの防止、虐待防止にもなり
安心安全な地域づくりにつながる。



職業体験

一般社団法人みどりの輪

目的

新大宮cojika食堂の子どもたちに様々な職業の方と交流する機会をつくり、将来の選択肢を広げる。

取り組み

招待制で各回に様々な職業・機関などに参加・交流をしていただき、職業のお話を子どもたちにしていただき、職業見学などにつなげる。

候補

警備会社・警察署・消防署・病院・専門学校
 保育園・包括センター・シルバー人材センター・
 ボランティアセンター・社協
 奈良クラブ・バンビシャス・道場
 各地域飲食店・農家（4Hクラブ）

（例）農家

1

農家さんの元へ
 子どもたちと施設利用者
 スタッフが訪問

2

農家さんから野菜の説明と
 おすすめの調理方法などの
 説明

3

収穫体験

4

農家さんも
 新大宮cojika食堂へ参加し
 地域みんなが
 野菜のありがたみ・
 美味しさを体感

5

農業・野菜に興味を持ち
 将来の新規若手就農者に
 つなげる

子どもたちは小さい頃から将来の夢や
 目標を持つきっかけになり、
 各職業での人材不足の課題解決に向けた
 将来的な活動になる。



みんなで食べよう！



奈良の地域食堂！